

私たちの

なみえ町議会

あなたと町政をおすすめ
ぎかい広報紙

○発行／福島県浪江町議会
○編集／議会報編集特別委員会

2004・8・1
No.
105



津島ふれあい教室

流しそうめん大会

流れが速くて
うまくてれないよ～!



幾世橋ふれあい教室

かしわ餅作り

地域の方々に教わって
初めてのかしわ餅作り



6月定例会

浪江小リフォーム（雨もれ・耐震・トイレ改修）	4
視点・論点 平成16年度浪江町国保税審議	6
一般質問 10人登壇	7～17

6月定例議会

税条例改正・補正予算審議

平成 16 年第 2 回浪江町議会定例会が 6 月 14 日から 6 月 18 日までの 5 日間の会期で開催され、一般質問には 10 人が登壇するなど活発な質疑が交わされました。

今議会に提案された議案は、専決処分の承認(15 年度補正予算 4 件、条例の一部改正 2 件)・浪江町国民健康保険税条例の一部改正・平成 16 年度浪江町一般会計補正予算など 13 の議案、報告 4 件、議員発議による意見書 6 件が提案され、いずれも原案どおり承認・可決しました。

請願・陳情では、請願書 2 件(採択)、陳情書 4 件(採択)が審議され、意見書 6 件を関係機関に提出しました。

また、総務、文教厚生常任委員会の視察研修報告が委員長よりありました。

提出された議案

用語解説

(P4)

*専決処分とは

*財政調整基金とは

おもな 質疑

専決処分について

①平成 15 年度浪江町一般会計補正予算

特別地方交付税など依存財源の確定により、平成 15 年度の予算整理を行ったもので、歳入・歳出それぞれ 1 億 2 0 0 0 万円を追加し、総額を 76 億 6 7 7 6 万円としました。
(賛成全員で承認)

質問

普通、特別交付税合わせて当初予算より 1 億 8 0 0 0 0 0 円の増ですが、基準財政需要額に変化があったのか。

総務課長

変化はありません。農作物被害等の特別交付税の増額分です。

質問

住宅団地の残り区画の予定価格と早期完成の計画は。

総務課長

酒田が 5 5 0 万から 6 0 0 万円、御殿南が約 1 2 0 0 0 万円、御壇の西約 4 2 0 0 万円、他で民間協力も含めて優遇措置など方策を進めます。

質問

現在の財政調整基金残高と期中増減の経緯は。

総務課長

平成 15 年度積立が 3 億 1 1 万、取り崩しが 2 億 5 0 0 0 0 円で、15 年度残高は 9 億 8 2 5 5 万円となり、16 年度取り崩しが 4 億 5 0 0 0 0 0 円で、現在は 5 億 3 2 5 5 万円です。

②平成 15 年度浪江町国民健康

保険事業特別会計補正予算事業確定により予算整理を行ったもので、総額を 20 億 4 8 8 9 万円としました。
(賛成多数で承認)

質問

保健給付費は 12 億 5 1 1 7 万円ですが、国庫支出金はいくらか。また 15 年度収支はいくらか。

健康福祉課長

国庫支出金全体で 8 億 4 8 1 万円、最終見込みは 4 7 0 0 万円の黒字になります。

③平成15年度浪江町老人保健特別会計補正予算

支払い基金交付金及び国・県支出金不足分を繰入金等より補正するもので、総額を22億6978万円としました。

(賛成全員で承認)

④平成15年度浪江町宅地造成事業特別会計補正予算

酒田宅地分譲地売払収入が確定したため、485万円を減額し、総額を713万円としました。

(賛成全員で承認)

質問

宅地造成事業の減額補正があるが何筆売れたのか。

総務課長

2区画予定していましたが、1区画の売り上げであったためです。

⑤浪江町税条例の一部改正について

地方税法の一部が改正され、町民税関係で個人住民税均等割の税率「年額2000円」が「年額3000円」に、生計同一妻の個人町民税均等割の非課税措置の段階的廃

止、及び年金課税の見直し、老年者控除の廃止等の改正が主なものです。

(賛成多数で承認)

質問

老年者控除廃止による増税額と、国保税や介護保険への影響は。

総務課長

公的年金と併せた制度改革で、合わせて約1900万円の試算です。国保、介護に対する影響は、所得を計算した後の控除であるため、ありません。

質問

個人住民税の均等割の引き上げによる増税はいくらか。

総務課長

平成16年度適用で約730万円増と試算しております。

質問

生計同一妻の均等割段階的廃止の対象者と、増税額は。

総務課長

対象者は1800人くらいで、平成17年で約270万円、平成18年で満額540万円を試算しております。

⑥浪江町国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、国保税所得割算定基礎と

なる土地等の譲渡所得の見直しによるものです。

(賛成多数で承認)

おもな質疑 一般会計 補正予算について

平成16年度一般会計は、722万円を追加し、総額を78億722万円としました。歳入の主なものは県補助金512万円、歳出の主なものは

変更したものです。増額については県の枠内での事業であります。

菟宿地区治山事業費700万円、室原集会所建設補助金200万円、消防ホース購入費200万円などである。

(賛成多数で可決)

質問

緊急地域雇用特別交付金事業の雇用人数は何人で、どのような事業内容なのか。又減額した理由は、今後増額する考えは。

産業振興課長

臨時職員を3名雇用し、道路の維持管理にあたっております。減額については科目の組み替えて委託料から賃金に

国民健康保険 事業特別会計 補正予算について

平成16年度国保特別会計は、1406万円を追加し、

総額を19億9589万円としました。

(賛成多数で可決)

質問

基金繰入7000万円の根拠は。

健康福祉課長

基金繰入をしない場合には、前年比18%位伸ばさなければなりません。このような時期に税負担を引き上げるこ

とは大変だと考え、今回の基金繰入となりました。

質問

低所得者世帯に対する減額措置の国庫負担はどうなっているのか。

健康福祉課長

国が2分の1、県が4分の1、町が4分の1です。

水道事業会計 補正予算について

平成16年度水道事業会計は、収益的支出の営業外費用1480万円の増、消費税及び地方消費税が88万5000円の減で、総額3億3625万円としました。

(賛成全員で可決)

質問

減価償却に関わる修正を今回補正されていますが、代表監査員のチェックは受けているのか。

代表監査

4月と5月の例月監査で確認しております。

パークゴルフ場使用料

区	分	料	金
プレー費	2コース	大人	300円
		小人	150円
	3コース	大人	400円
		小人	200円
平日1日コース	大人	800円	
	小人	400円	

パークゴルフ場
使用料決まる

○契約相手
横山・東北工業特定建設共
同企業体
○契約金額
1億1865万円
(賛成全員で可決)

浪江小リフォーム

雨もれ・耐震・
トイレ改修



改修工事が進む浪江小

人事

○浪江町固定資産評価審査委員
会委員の選任
3名の方が、原案どおり賛
成全員で同意されました。
畠山 勝
伊藤 幸治
山内 清隆

報告①

農林水産業費で中山間事業
活性化施設給水施設整備事業
費の1896万円を平成16年
度に繰り越して支出します。

報告②

一般会計の商工費で中心市
街地活性化基本計画策定委託
費の521万、土木費で新町
鳥喰線排水路整備工事費の5
74万円をそれぞれ平成16年
度に繰り越します。

マリンパークなみえの
決算報告

施設の特徴を生かしたイベ
ントの開催、スポーツ施設を利
用した各種大会等を開催し、多
数の参加あり年間入場者数は
4万5700人(前年対比70

0人減)の実績になりました。
決算については、収入が814
9万円、支出が8173万円で
23万円の赤字となりました。

いこいの村なみえの
決算報告

平成15年度実績は、総収入
2億6082万1千円(対前
年比341万円の減)、支出総
額2億5660万円で、人件
費等の削減により421万円
の利益確保を図った。
累積損失金は1億1100
万円となります。

用語解説

【専決処分】

町長において議会を招
集する時間がないとき
等、本来議会において議
決、決定すべき案件につ
いて、町長が議会にか
わって案件を処分するこ
とです。

【財政調整基金】

財政を調整するための
積立金で、予期しない収
入減少や支出増加等に備
え、計画的な財政運営を
行うため、基金として積
立てしておくことです。

議員
表彰

◆特別功労者◆



木村 重信 議員

◆自治功労者◆



三瓶 宝次 議員



佐々木茂夫 議員



勝山 一美 議員



佐々木英夫 議員

福島県長村議会議長会総会において、木
村重信議員が特別功労者(20年以上在職)
として、三瓶宝次議員、佐々木茂夫議員、
勝山一美議員、佐々木英夫議員が自治功
労者(11年以上在職)として表彰され、6月
14日の定例会冒頭に伝達されました。

採 択

皆さんから 出された 請願・陳情

採択された請願

○義務教育費国庫負担制度の堅持と充実を求める請願書

〔請願者〕

福島県教職員組合

中央執行委員長 住谷 圭造

外1名

○30人以下学級を柱とする教職員定数改善の早期実現を求める請願書

〔請願者〕

福島県教職員組合

中央執行委員長 住谷 圭造

外1名

採択された陳情

○年金課税に関する意見書提出の陳情について

〔陳情者〕

福島県高齢・退職者連合

会長 水野 正男

○WTO・FTAにおける農業交渉において農林水産業の多面的機能の発揮と食料自給率向上ならびに各国の農林水産業が共存できる貿易ルールの確立を求める陳情書

〔陳情者〕

食とみどり、水を守る双葉郡民

会議

議長 関 友幸

○福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出の陳情について

〔陳情者〕

日本労働組合総連合会福島県連合会

相双地域連合議長

藤田 幸一

○国に、義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員に対する義務

教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情について

〔陳情者〕

福島県学校事務労働組合

いわき支部長 菅原 孝

議員発議の 意見書

○年金課税に関する意見書

〔提出先〕

財務大臣

厚生労働大臣

○義務教育費国庫負担制度の堅持と充実を求める意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣

財務大臣

文部科学大臣

○30人以下学級を柱とする教職員定数改善の早期実現を求める意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣

総務大臣

財務大臣
文部科学大臣

○WTO・FTAにおける農業交渉において農林水産業の多面的機能の発揮と食料自給率向上ならびに各国の農林水産業が共存できる貿易ルールの確立を求める意見書

〔提出先〕

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

農林水産大臣

外務大臣

財務大臣

○福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

〔提出先〕

福島労働局長

福島県最低賃金審議会会長

○医師の偏在を解消し地域医療の確保を求める意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣

厚生労働大臣

視点・論点

《平成 16 年度浪江町国保税審議》

町民所得は落ち込み 国保税は値上げ

加入者 1 人当たり 2,700 円値上げ

平成 16 年度の国民健康保険税と介護保険の改正（引き上げ）条例と補正予算が提出され、それぞれ賛成多数で可決されました。

論点 1

条例改正で
国保税はどうなる

条例改正の主な内容

	課税項目	今年度	前年度	対前年比
国保税	一人当り	30,400 円	27,700 円	+ 2,700 円
	所得割額	6.76%	6.15%	+ 0.61%
	資産割額	33.40%	31.00%	+ 2.40%
	世帯当り	29,400 円	28,000 円	+ 1,400 円
	世帯平均	166,183 円	155,878 円	+ 10,305 円
介護保険	課税項目	今年度	前年度	対前年比
	一人当り	8,600 円	6,800 円	+ 1,800 円
	所得割額	1.09%	0.91%	+ 0.18%
	資産割額	8.19%	8.00%	+ 0.19%
	世帯当り	5,200 円	4,200 円	+ 1,000 円
世帯平均	29,417 円	25,270 円	+ 4,147 円	

論点 2

値上げの理由はなにか

質問

課税項目の全てを引き上げる理由は何か。

税務課長

医療費一般加入者分で税の必要予算が 6 億 1046 万円。前年比 3542 万円の増額となり、それを確保するためのものです。

論点 3

なぜ 3542 万円の増税か

質問

給付費（町の支払医療費）は 14 年度決算で 14・1% 減少しているのに国保税は 7・2% の増税予算。不用額も発生しているのになぜ値上げなのか。

健康福祉課長

15 年度の給付費は 8 億 9000 万円伸び率 11・7% の増。16 年度は更に 500 万円の伸びを推計しております。15 年度の保険給付費の不用額は 3700 万円の見込みです。

論点 4

町民所得の動向は

質問

町民所得の状況はどのようなになっているのか。

税務課長

14 年度で所得 33 万円以下の加入世帯が 28・7%、軽減対象となる 150 万円以下の加入世帯は 56・2% であり、年々所得の低い世帯の加入が増えていくのが現状です。

論点 5

収納率向上対策は

質問

町がいかにして収納率を上げていくのか、また払えない人の雇用対策も考える必要があるのではないか。

税務課長

国保税の収納率は 15 年度で現年分 88・1%、滞納分 20・6% です。昨年は収納率向上のため、管理職で都合 3 日間の夜間徴収を実施しました。

町長

失業対策について国、県と併せて町にできることは何か考えてまいります。

【反対討論】

予算審議で明らかになったとおり、医療給付を上回る増税負担の予算となっている。これは国保会計と町民生活の実態を無視したものであり反対する。

【賛成討論】

低所得者に対する減税額も増えてきており、これが保険税値上げの要因の一つになっている。国保基金会計から 7000 万円を取り崩し、繰入れしている。原案に賛成する。

町政を問う

一般質問

— 質問通告事項 —

●鈴木辰行議員

- 1 職員給与の見直しについて
- 2 原発予定地未同意者の進捗は
- 3 県道落合浪江線の拡幅整備は
- 4 農業ビジョンについて

●橋爪光雄議員

- 1 マリンパーク施設の整備改修を図れ
- 2 町水道の早期着工を図れ
- 3 交通事故防止対策を図れ

●佐藤文子議員

- 1 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みについて
- 2 子育て支援について
- 3 地域安全対策についての取り組みについて

●馬場 績議員

- 1 町民の暮らし・年金問題について
- 2 地方自治の確立について
- 3 まちづくり条例について
- 4 子育て支援について
- 5 教育行政について
- 6 農業振興について
- 7 国道 114 号の安全対策について
- 8 憲法と平和について

●紺野榮重議員

- 1 合併問題
- 2 農政問題
- 3 地域づくり支援事業
- 4 介護老人保健施設建設の件

●吉田数博議員

- 1 浪江町地域防災計画の取組みと今後の対応について

●渡部貞信議員

- 1 マリンパーク施設利用高揚を図る計画は

●佐々木英夫議員

- 1 少子、高齢対策について
- 2 観光活性化と地域再生について
- 3 浪江南工業団地の推進と取組みについて
- 4 耐震住宅の対応について

●小黒敬三議員

- 1 行政区活性化対策について

●佐々木恵寿議員

- 1 フラット・アンド・フレキシブル型行政組織の導入について
- 2 総合型地域スポーツクラブについて

《一般質問の掲載方法》

議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、1 議員 3 件までの質問、答弁をそれぞれ 1,000 字以内に要約しておりますので、ご了承願います。

高瀬川溪谷の 観光ルート開発を図れ

鈴木 辰行たつゆき 議員



対面交通が可能となる整備、待避所の設置等、県に要望しております。今後も尚県に強く要望して参ります。観光地として新たな遊歩道の整備を

考えているところで、今年度溪谷周辺の測量設計等の調査を実施します。整備は17年度からと考えております。

県道落合浪江線の 拡幅整備は

質問 観光協会を7月上旬の発足に向け準備が進められています、町の観光事業を展開するのに、高瀬川溪谷を抜きに考えることはできないと思われま

す。そのためには道路をどのように整備する考えでいるのか、又溪谷の良さをじっくり味わえる新たな遊歩道の整備も必要と思われるが、

答 弁 高瀬川溪谷は町の貴重な観光資源です。道路の整備については、狭隘区間を



道路整備がまつられる高瀬川溪谷

財政改革・職員給与の見直しは

質問 町の税収、国の交付金・補助金等が年々下がるこ

とが確実視される中で、財政改革をどのように進めて行く考えなのか。そして国家公務員・地方公務員の昇給停止年齢の引き下げ、退職時の退職金上乘せ等の見直しがされているが、当町ではいつから実施する考えでいるのか。

答 弁 今後急速に景気が回復したとしても、財政の厳しさは続くと考えております。町では公民制度のあり方・行政組織の改革・行政事務の民営化等現状を見極めて対応したいと考えております。55歳昇給停止は、国では11年の4月より、県では13年4月より、県内町村では17の自治体で既に実施されております。又退職時の昇給については、今年の4月に県の総務部長名で廃止するよう通知されており、今後職員団体と協議しながら、県内・郡内の動向を注視し対応したいと考えております。

農業・農地・農家をどう守るのか

質問 農業ビジョンの目標農業所得をどのように確保

させる考えでいるのか、集積してやれる農家が少ない地域では、農地の放棄も予想されます。町では集落営農をどう進めるのか、又売れる米として、エコファーマーの認定を進めています。その目標をどの程度までにする考えなのか。

答 弁 価格や天候に左右される中で、農業所得の確保は困難であることは承知しております。稲作だけでなく振興作物等、地域の農業・価格の取り組みにより農業振興をはかりたいと考えております。高齢化や兼業化が進む中で、地域の農地・農業を守るには、地域で徹底した話し合いを通じて、生きがいを持つて取り組まれる。地域営農システムの確立が必要と考えており、そのための集落営農を進めて行きます。エコファーマーの認定は18年度までに5割を目標に考えております。

井戸水利用地域の 生活を守れ

橋爪 光雄みつお 議員



と、かなりの予算になりますので、慎重に今後検討してまいります。

町水道の早期着工を図れ

質問 加倉字馬場内、今神、室原字馬場内、今神、八童内、堀知木の72世帯は、井戸水を利用して生活をしていきます。水量が不安定のため節水しながら利用している。泔水で洗濯物が茶色になる、不幸ができた時は、隣の家より水を供給していただき対応している。町はこの深刻な生活実態の調査をしたことがあるのか。

回答 井戸水利用の実態調査はしておりません。現在、上水道の普及率は89・4%、残り10・6%が津島も含めま

マリナーパークなみえ施設の整備改修を図れ

質問 3階ルーフテラスの場所をレストラン、厨房室に改修すれば広々としたレストランになる。2階浴室をルーフテラス場所に設置すれば、海を眺められる大浴場になり、利用者の拡大が図られる。改修する考えはあるのか。

回答 公社には、基金あるいは一般会計から持ち出し合わせて4千万かかっております。施設を大改修する

して未整備です。現在、末の森地区を整備のため現地説明会を開いて、事業に着手しました。今後それが終わりましたから、室原地区などを考えております。

質問 オンフルール双葉からの雑排水を流す時、堀知木の川が変色する。馬場内、今神地域はナミエ養豚場が設置されている。泔水のため不安定な生活をしている。水質検査はいくらなのか。

回答 水の色が変わることとは尋常ではございません。何が原因で水の色が変わるのか、早急に町として調査をします。水質検査費は、1軒1万970円かかる予定です。

交通事故防止対策を図れ

質問 堀内・新町線と県道391号広野、小高線の交差点、浪江線井手北川原の交差点の信号機設置についてどのような取り組みをしたのか。

回答 浪江警察署を通じて、福島県公安委員会に要望しています。予算がなくてまだ実現していないのが現状です。これからも強く要請してまいります。



町水道未整備地域（加倉地内）



信号機未設置交差点（浪江線井手北川原地内）

男女共同参画社会条例づくり、子育て支援、地域安全対策を問う



佐藤 文子 議員

質問 近隣の市町村に先

駆けて、男女共同参画社会の実現のため条例づくりに取り組む考えはないか。

答弁 国県も条例ができて

いるので町としてもこれらに添った行動計画というのを策定し、広く庁内職員も含めて意識の啓発と、啓蒙に努めて熟度が増すのを見守るつもりです。

質問 庁舎の女性職員の

管理職の比率が低すぎるのではないか。

答弁 4月1日の人事異

動で職員196名中女性が70名で職員の割合は男性64・3

%、女性35・7%になっております。現在、女性職員の管理職登用は、係長職33名中5名、課長補佐職10名中3名、課長はいません。これからは、男女の区別なく研修の機会を与えて登用できるように人材の育成に努めていくつもりです。

質問 町立小中学校の男女

混合名簿の導入状況はどのようなになっているのか。

答弁 教育委員会も男女

混合名簿が望ましいと言う立場に立っている。津島中、幾世橋小が50音男女混合名簿、浪江小、請戸小が生年月日順混合名簿になっている。公立9校中4校が実施しているが、尚、残り5校に関しては引き続き検討中です。

質問 放課後児童クラブ

の幾世橋公民館と津島公民館は、危険な場所が多く不適切

ではないか。又、対象学年を6年生まで引き上げて、就労女性の社会貢献に応援してはどうか。

答弁 子供の安全につい

て最優先にしなければならぬが、どちらの施設も遊びに

工夫を取り入れて当面対応せざる得ないのが現状です。調査では学年延長を望む保護者が36・3%あり、うち6年生の要望は53・4%ありますが、施設などのハード面の問題もあるのもう少し検討しなければならぬと考えている。

質問 地域安全対策につ

いて、安全パトロールの成果はあるのか。町内の公園や、学校内にある遊具施設で安全に使用できない施設が数箇所ありますが、点検はどれ

くらいの間でなされているのか。

答弁 防犯抑止効果としては、平成15年度とその前年比では防犯発生件数で2割減、少、自転車盗難事件で18件減、万引きで8件減、詐欺等で11件減というような効果が上がっています。町内の遊具施設の補修を直ちにすするなりして対処し、又、地域管理の施設に関しては安全策を講じるように指導していきたいと思

男女参画条例 郡内初 可決

富岡町議会「個人」尊重の社会目指す

町、町民 事業者 責務を条文化

基本計画策定へ審議会

富岡町は二十一日に閉会した六月定例議会で双葉郡内で初の男女共同参画推進条例を可決した。男女一人ひとりが個人として尊重される社会形成への奇手を目的に、町、町民、事業者は男女共同参画の推進のための責務を条文化している。

基本理念では①性別による差別的取り扱いを受けない権利を保障する機会を確保し、家族の介護など子育てや家族の役割を果たすことができるようにする②妊婦や出産、男女の意思を尊重する一など定め

た。町は今後、男女共同参画の推進のため基本計画の策定に入り、町民の意

見を集約するために町男女共同参画審議会を設置する。町は昨年七月に男女共同参画条例策定研究会を設け、条例の準備を進めていた。条例は七月一日から施行される。

補正予算など可決し閉会

富岡町の六月定例議会は二十一日、一般会計補正予算など七議案を可決し、閉会した。主な補正は県地域新エネルギー導入事業百二十万円、富岡一小の太陽光発電設備設置事業見直しのため千七百五十万円の減額など。

双葉郡内で初の条例制定

開発と住環境の調和 町民参加の街づくり 条例の制定を問う

馬場

いさお
績議員



質問 現在、駅前の一部7階建てマンションが建設中。周辺住民の要望に町はどのように対処されたのか。

質問 聞いております。住みやすい街づくりは町で考えるべき大事なことです。「本城・元町のまちづくり協定」を中心に市街地にも広げるべき。

質問 小高町では4月から第二子以上の保育料無料に踏み切った。浪江町でもやればできる。無料化の取り組みは。

質問 プロ專業農家育成というだけでは地域農業は崩壊する。專業・兼業農家の底上げこそ農業政策の中心にすべきではないか。

質問 現在、駅前一部7階建てマンションが建設中。周辺住民の要望に町はどのように対処されたのか。

質問 聞いております。住みやすい街づくりは町で考えるべき大事なことです。「本城・元町のまちづくり協定」を中心に市街地にも広げるべき。

質問 小高町では4月から第二子以上の保育料無料に踏み切った。浪江町でもやればできる。無料化の取り組みは。

質問 プロ專業農家育成というだけでは地域農業は崩壊する。專業・兼業農家の底上げこそ農業政策の中心にすべきではないか。

質問 現在、駅前一部7階建てマンションが建設中。周辺住民の要望に町はどのように対処されたのか。

質問 聞いております。住みやすい街づくりは町で考えるべき大事なことです。「本城・元町のまちづくり協定」を中心に市街地にも広げるべき。

質問 小高町では4月から第二子以上の保育料無料に踏み切った。浪江町でもやればできる。無料化の取り組みは。

質問 プロ專業農家育成というだけでは地域農業は崩壊する。專業・兼業農家の底上げこそ農業政策の中心にすべきではないか。

質問 現在、駅前一部7階建てマンションが建設中。周辺住民の要望に町はどのように対処されたのか。

質問 聞いております。住みやすい街づくりは町で考えるべき大事なことです。「本城・元町のまちづくり協定」を中心に市街地にも広げるべき。

質問 小高町では4月から第二子以上の保育料無料に踏み切った。浪江町でもやればできる。無料化の取り組みは。

質問 プロ專業農家育成というだけでは地域農業は崩壊する。專業・兼業農家の底上げこそ農業政策の中心にすべきではないか。

質問 現在、駅前一部7階建てマンションが建設中。周辺住民の要望に町はどのように対処されたのか。

質問 聞いております。住みやすい街づくりは町で考えるべき大事なことです。「本城・元町のまちづくり協定」を中心に市街地にも広げるべき。

質問 小高町では4月から第二子以上の保育料無料に踏み切った。浪江町でもやればできる。無料化の取り組みは。

質問 プロ專業農家育成というだけでは地域農業は崩壊する。專業・兼業農家の底上げこそ農業政策の中心にすべきではないか。

質問 現在、駅前一部7階建てマンションが建設中。周辺住民の要望に町はどのように対処されたのか。

質問 聞いております。住みやすい街づくりは町で考えるべき大事なことです。「本城・元町のまちづくり協定」を中心に市街地にも広げるべき。

質問 小高町では4月から第二子以上の保育料無料に踏み切った。浪江町でもやればできる。無料化の取り組みは。

質問 プロ專業農家育成というだけでは地域農業は崩壊する。專業・兼業農家の底上げこそ農業政策の中心にすべきではないか。

質問 プロ專業農家育成というだけでは地域農業は崩壊する。專業・兼業農家の底上げこそ農業政策の中心にすべきではないか。



町民参加でこれからのまちづくりを

司書教諭の配置で 学校図書の実を

質問 長崎県佐世保の同級生少女殺害事件は大きな衝撃を与えた。子どもたちに豊かな心と広い世界を満たして

質問 今年6月末に活性化施設の建設工事が始まり、17年10月までに完成予定

質問 今年6月末に活性化施設の建設工事が始まり、17年10月までに完成予定

質問 今年6月末に活性化施設の建設工事が始まり、17年10月までに完成予定

質問 今年6月末に活性化施設の建設工事が始まり、17年10月までに完成予定

質問 今年6月末に活性化施設の建設工事が始まり、17年10月までに完成予定

介護老人保健施設 建設早期実現を！

紺野 榮重えいしげ 議員



農政について

質問 浜街道の工事予定と仮称「健康科学プラザ」の敷地の管理の件について伺います。

答弁 棚塩工区については、16年度新規事業として請戸橋の下部工が計画されている。敷地管理は現在ほ場整備受益者の管理になっているが、町の所有地になれば町が主体となって管理します。

質問 住民アンケート調査の時期について、そして町長の合併に対する考え方を問う。

答弁 地域総合計画に伴うアンケートと併せて8月頃を予定しております。合併規模は5万人田園都市をめざし、合併の目標は平成17年から5年間に定めたいと考えています。

討します。

質問 中・小農家育成について伺います。

答弁 本町では8割が兼業農家であり、個人で農業機械を整備しているため経営を圧迫している。兼業しながら農業が続けられる営農体系を構築する必要があります。集落営農を進めてまいります。

介護老人保健施設 について！

質問 県の許可が下りないのはなぜか、町としての対応はどのように考えているのか伺います。

答弁 策定された整備基
本方針に間に合わずその計

画に載っていないということ。どちらかというと相馬地方が過密で双葉地方が少ない状況です。現在待機者が多くその解消を図る必要がある。今後老健施設の整備に向けて準備を進めてまいります。

質問 介護施設の待機者数はどうなっているのか。平成17年度に介護施設整備計画見直しの可能性があるのか伺います。

答弁 5月末現在で特養87人、老健13人グループホーム1人の計101人です。建設に対しては全力を尽くして町としては可能なさしめるといいう意欲を持ってまいります。



介護老人保険施設の建設は

※写真はイメージです。本文とは関係ありません。

安全・安心の町創りを図れ!!

吉田 数博かずひろ 議員



地域防災計画を質す

平成14年4月浪江町地域防災計画が、作成されました。浪江町の防災対策に関し、必要な体制を図り、関係機関の総合的、計画的な対策の整備推進を行い住民の生命、財産を災害から守り、被害を最小限に軽減し、郷土の保全と住民福祉を図る目的であります。この計画の2年間の取組みと今後の対応についてお尋ねいたします。

質問 水害予防対策は？

答 弁 河川改修、砂防ダムの整備、気象情報により巡回し警戒に当たり対応を行っております。

質問 土砂災害の予防は？

答 弁 気象情報の把握に努め、危険区域の住民に対し早期対策がとれる様対応しております。

質問 高潮津波災害対策は？

答 弁 防災無線放送及びパトロールの強化等の対応を行ってまいります。

質問 建築物の耐震性促進対策は？

答 弁 防災上重要な建築物の耐震性確保を図りながら震災時の緊急介護所、避難所となる公的施設のうち、各学校については耐震診断に基づき改修工事が進められており、民間住宅については、耐震診断の必要性につ

てPRを行ってまいりたい。コンクリートブロック塀の耐震性の確保は震災発生時の重要課題となりますので、建築基準法の施工基準に添

た施工をする様PRをしてまいります。

質問 消防力及び消防水利の基準に基づいた消防施設整備の対策は？

答 弁 長期総合計画にも基づき、毎年度公共施設整備計画により順次整備を行っており、中には繰り延べになった件もありますがほぼ計画通り整備中であります。

質問 町民及び町職員に

対する防災知識の普及計画は？

答 弁 毎年総合訓練を全職員を対象に実施し周知徹底を図っております。町民に対しては我が家の防災マニュアル保存版を全戸配布しております。

質問 災害から地域を守る役割を担う自主防災組織の育成促進の対策は？

答 弁 災害に強い浪江町にするために住民を主体とした日頃より防災への関心を深め、防災意識を高めるため、行政区、自治会などを単位とする自主防災組織の設置促進を早急に図ってまいります。

質問 震災による火災等の同時災害に対応するため職員等の初動体制は充分か？

答 弁 町職員は勤務時間外または休日等においては初動体制の基準があり応急対策に当たる事となります。今後共、職務意識の高揚に努めてまいります。又消防団員の参集確保等の対策も図ってまいります。



災害に強いまちづくりを

マリンパーク施設利用高揚を図る計画は

渡部 貞信さだのぶ 議員



質問

マリンパークの施設が開設されてから10年を経過しております。施設の利用については、地元住民をはじめ、県外、近隣町村の皆様にも活用されてきておりますが、この施設の利用については町民の声を総括してみますと、関心度もうすれ現在のままで運営された場合、町民の不信感を募ることは禁じ得ないと危惧するものであります。マリンパーク開設時以来平成15年度に施工されたパークゴルフ場整備までの総事業費と管理委託料と併せ各施設ごとの利用状況についてお答えいた

だきたい。

隣接町村では温泉施設が設置され、その利用状況は、榎葉町「天神岬」では15万5000人、富岡町「リフレ富岡」9万4000人、川内村「かわうちの湯」11万人、双葉町「せんだんの湯」3万2000人、葛尾村「せせらぎ荘」4万人、というように集客力が見られております。本事業の趣旨、目的であります地域の活性化、さらには町民のいこいの場として活用できる施設の改善計画はどの様にお考えになっておられるのかお伺いいたします。

答弁

ご指摘ありました様にたしかにこのままではご来館いただけません。私も理事長としてひしひし感じている次第です。議会の皆様を含め広く町民の皆様からご意見をいただいで経営改善を図ると

いうことも当然選択肢の中であります。この秋オープンいたしますパークゴルフ場の成り行きを見ながら随時考えてまいりたい。各施設ごとの利用状況は、プラネタリウムを含めました研修施設ということで申し上げますと表のとおりであります。

また、施設開設後の運営に要した費用は、平成2年度に事業着手、第1期、第2期整

マリンパーク利用者数

年 度	利 用 者 数 (人)
平成6年度	39,402
平成7年度	43,309
平成8年度	52,733
平成9年度	56,345
平成10年度	58,167
平成11年度	55,899
平成12年度	52,381
平成13年度	49,777
平成14年度	44,878
平成15年度	45,706

備事業の完成と、平成15年度にパークゴルフ場の整備で総事業費は、28億5816万円、管理委託料が4億6615万円でありまして、入場料あるいはその

経費をみますと、かなりの手出しがあると理解しております。今後の利用高揚という部分で企画ができないかどうか検討していただくような取り組みを考えております。



9月オープン予定のパークゴルフ場

少子高齢化について

佐々木英夫ひでお 議員



質問

- (1) 次世代育成支援は
- (2) 少子社会の子育て支援について
- (3) 高齢社会の総合的な推進と取り組みについて
- (4) 活力ある高齢社会の取り組みについて

答弁

- (1) 次世代育成支援対策推進法による策定計画については、アンケートを実施し、ニーズ調査を終わったところで、今後調査をもとに具体的な行動計画を作成していきます。
- (2) 子育て支援は法改正によ



パパ・ママ教室

り、市町村の責務になり、保護者からの相談に対する情報提供と助言、保育所等の養育支援、居宅においての児童の養育、子育て事業

の斡旋業務等である。また、母子手帳を交付し、母子の健康管理の支援、3ヶ月、1才6ヶ月検診、乳幼児健診、妊娠5ヶ月か

ら妊婦と家族に対するパパママ教室、離乳食教室を実施している。コスモス保育園では通常保育の他、乳児保育の延長、一時保育を実施、地域子育て支援センターを内設し、育児相談の対応、子育てサロンのびのび広場では、子育てに不安の親子同士の交流を図っている。小学校児童の放課後児童クラブを6地区に開設しているところです。

(3) 高齢者が安心して暮らせる社会として、就業の確保を通じて豊かな生活の実現、適正な保健福祉サービスが受けられる基盤の整備、生涯学習の機会の確保の促進等。

(4) 元気老人を育成するため、シルバー人材センター、老人クラブ、老人ホーム設営の運営補助や介護予防としての自立支援事業を行っています。

質問

観光活性化の中で地域再生と観光振興に必要な役割と取組みについて

答弁

新たな資源開発と伝統工芸、史跡文化財、伝統工

芸品等関係団体と論議し財源を有効活用したい。また地域の産業、技術、人材、観光資源、自然環境、文化歴史など地域が有する様々な資源の強みを知恵と工夫により有効活用しながら活性化を図ります。

質問

浪江町南工業団地の産学官構想の今後の取組みと推進について

答弁

2月に公共事業評価委員会において審議をいただき、今後の事業計画について、再度審議をすることになっている。現在の社会経済状況から、企業誘致も思うに任せない状況であり、積極的な工業団地造成とは行かない現況である。産学官構想も、電源開発に伴う持財を見込めることが前提であります。今後は電源開発の早期解決を図り、研究機関の誘致に向けた具体的な計画の策定を進めていきます。

行政区活性化対策について

小黒 敬三けいぞう 議員



質問

行政が町民のため
にあらゆるサービスに対応す
るには限界があり、人々が所
属する各コミュニティ体の協
力を得ながら、行政が十分果
たせない役割を補完せざる得
ない時代となりました。特に地
域を中心とした行政区のコ
ミュニティ体の役割は重要で
行政区の活性化が急がれま
す。以上の理由により次の質
問をします。

①行政区ごとに区の事業や
区長業務をサポートする役
場職員を配置する考えはあ
るか。

②防災、防犯（消防団）、教
育（育成会等）と一体となっ
た活動ができる組織とし
なければならぬが町の考
えは。

③事業、決算報告と事業、予
算計画を総会にかけている
区と、そうでない区があり
ます。町はすべての区にお
いて行える環境を整えるべ
きと思うがどうか。

④行政区世帯数の格差が十倍
以上もあります。合併分割
も含め、バランスの取れた
世帯数の見直しの考えは。

⑤前記の点で、第三者機関に
よる検討委員会をつくる考
えはあるか。

答弁

①今、行政組織の見直しをし
ようとしているところで、
意見は貴重なものと捉えま
すが、今のところ配置する
考えはありません。

②旧町村単位で各団体の活動
や、小さい行政区の応援と
いった連携を協議してい
くことは大事であると考
えます。

③今後、行政区で事業を協力
し合ってゆく中では、会計
基準が揃っていないと比較
対象ができないので、区長
会と協議し、わかりやすい
会計制度をつくるよう協力
をお願いしたい考えです。

④大幅な差ができてくること
も事実です。これらを把握
したうえで、行政区の幹部

の意見等もいただき検討組
織を事前に立ち上げて、見
直しをする考えです。

⑤行政区も町も今後どうい
う方向に進むべきかという議
論がされなければならず、
第三者機関が必要であれば
立ち上げる考えです。

【行政区表】(浪江地区)

行政区名	組数	世帯数
第1区	12	165
第2区	13	66
第3区	6	41
第4区	26	209
第5区	28	201
第6区	11	70
第7区	10	79
第8区	16	120
川添北	22	242
川添南	13	159
上ノ原	42	350
町営住宅	5	134
樋渡・牛渡	18	215
高瀬	11	150
佐屋前	11	130

格差が広がる世帯数

フラット・アンド・フレキシブル型行政組織の導入について

佐々木恵寿けいじ 議員



質問 フラット・アンド・

フレキシブル型行政組織、いわゆるF・F型行政組織についてご質問をいたします。浪江町役場の人事制度改革で、革目標を実現できるように、職員の業績がきちつと評価される人事制度に変えていくべき、F・F型行政組織の導入を目指す考えがあるかお伺いします。

答弁 私が町長に就任して

すぐ機構改革を行うと申し上げましたが、規模が県と若干違いますし、どういう形が良いのか模索して参りま

した。現在、職務機構改善委員会というものを作り、そこで検討作業に入っているところであります。ご指摘の通り組織をいじるといふこと以前に職員の意識改革というものは、まずその前に来る重要な問題であろうと思えます。また、行財政改革に資すると言うことは、コスト削減だけじゃなくそれと同時に職員の皆さんの働きやすい組織であるべきと考えます。そのために、社会情勢の変化に常に敏感であるように意識改革を唱えると言うことではなく、奨励をしているところであります。

総合型地域スポーツクラブについて

質問 地域社会のかかわ

りと総合型地域スポーツクラブ、学校体育、生涯スポーツと総合型地域スポーツクラブについて質問をいたします。第1点目としまして、浪江町の目指すスポーツ振興をどのようにとらえて、どのような方向づけで進もうとされるのか、浪江町のスポーツ振興の方向づけを含めた基本的な考え方についてお尋ねをいたします。

2番目は総合型地域スポーツクラブとはどのような役割を受け持てるのか、またどのような可能性があるのか、現時点でのお考え方をお聞かせいただきたいと思います。お尋ねをいたします。

ます。
3番目といたしましては、学校週5日制と地域社会のかわりの中でのスポーツクラブの役割であります。

地域社会は総合型地域スポーツクラブに参加することで、子どもたちの生活の中でどんな役割を期待されるのか、また体育施設としての学校の持つ資源を地域社会はどのように活用し、学校はその物的資源、人的資源を地域社会にどのように開放し、共同して活用していただけるのか、お聞かせいただきたいと思います。

4番目といたしまして、学部位活動とスポーツクラブの役割と関係でございます。学習指導要領における学校体育と部活動の現状を踏まえ、総合型地域スポーツクラブに期待される受け皿としての整備は、私はできるだけ急ぐ必要があると考えております。特に学校部活動やスポーツ少年団の活動とどう融合性を持って設立をし、整合性を持たせていくのか、お聞かせいただきたいと思っております。

5番目は、現在の体育協会等や体育指導委員会を合わせた法人を設立し、総合型地域スポーツクラブとして活動できないのか。また、法人格を持ったスポーツクラブで小中学校の児童生徒に対して一貫したスポーツ指導ができる仕組みができないかについてご見解を賜りたいと思っております。

6番目として、近い将来に総合型地域スポーツクラブを設置する考えはあるのかについてお尋ねをいたします。

答弁 総合型地域スポー

ツクラブの果たす役割は非常に大きいと認識しております。浪江町においては行政主導で華々しくクラブを立ち上げるというのではなくあくまでも町民からの芽生えを大切に、地道に基礎から築くという方向性が必要ではないかと考えています。

委員会報告

◆ 総務常任委員会 ◆

1 視察研修日

平成16年5月18日～19日

2 研修目的

● 有田町 国際交流協会の組織と活動について

● 九重町 消防防災について

3 視察の概要

(1) 佐賀県有田町

有田町は世界でも有名な陶磁器産地のドイツマイセン市

(姉妹都市)、中国景德鎮市(友好都市)、(姉妹国陶磁器文化振興協会(友好団体)の2都市1団体と姉妹友好の締結を行っている。

これまで人的交流を中心に文化交流など様々な事業を展開している。マイセン市との締結では、17世紀中頃より、オランダ東インド会社により西洋に輸出されていた

ということで姉妹都市を結ぶことになった。

また、中国景德鎮市との締結や韓国との産結など外国都市との産業、文化、教育等の国際交流事業を民間との共同で友好親善を進めている。

(2) 大分県九重町

九重町は、火山の噴火により消防防災が有名である。

《防災訓練》

九重町の下流黄山の



佐賀県有田町研修

火山活動の噴火や、大雨洪水警報の発令による想定訓練を行っている。特に、自主的に地域住民が防災活動に参加しており、今後の浪江町防災活動に参考になった。

◆ 文教厚生常任委員会 ◆

1 視察研修日

平成16年5月18日(火)～20日(木)

2 研修目的

● 春日部市放課後児童クラブの設置及び管理状況について

● 嵐山町における少子化対策及び高齢者の健康対策について

● 嵐山町における少子化対策及び高齢者の健康対策について

3 視察の概要

(1) 埼玉県春日部市

放課後児童クラブは平成9年度に条例が施行され、平成10年度より設置・運営されて、対象児童は原則として3学年迄としています。が、高学年でも家庭の事情等を考慮して入室させております。入室

保育料は月額8000円。そのほかにおやつ代として200円程度の負担をしております。クラブは全部で18クラ



埼玉県春日部市研修



ブ、定員数1300人、そのうち学校の空教室を利用して、残りの10クラブはプレハブを建て利用されており、このプレハブ建設には1か所3000万円ほど掛けてあります。

児童クラブの管理運営は財団法人春日部市福祉公社に委託されており、町負担金は年1億8000万円、その内県補助が3300万円程度とのことです。

浪江町でも各小学校区に児童クラブが設置され、今後利用料負担について検討していかねばならない。

(2) 埼玉県嵐山町

《少子化対策について》

14年度より嵐山町幼児教育及び子育て支援対策検討委員会を設置し、児童を取り巻く社会環境に関する諸問題の解決策や子育て支援に関する行政施策策定のため検討を進めています。

● 主な取り組み

- ◇ 産褥期ホームヘルパー派遣事業



埼玉県嵐山町研修

◇ 嵐山町おもちゃ図書館

◇ 児童虐待防止ネットワーク

◇ 保育所・幼稚園

◇ 放課後児童クラブ

《高齢者の健康対策》

健康保持・介護予防及び生きがい支援等を総合的に推進し、健康寿命を増進する目的で「生き生きふれあいプラザ」なごみ」とやすらぎを建設し利用されております。少子高齢化問題はどこでも大きな問題であり、当町でも、相談窓口や各組織と連携を進めていかなければならない。

議会活動の近況

【4月】

- 1日 浪江町営バス「コスモス号」出発式
- 6日 議会報編集特別委員会
- 7日 双葉地方町村議会議長会
- 10日 双葉地方町村会要望活動
- 14日 議会報編集特別委員会

【5月】

- 17日 双葉地方町村議会議長会
広域圏組合保健衛生委員会
- 18日 広域圏組合消防厚生委員会
- 18~20日 総務常任委員会研修
文教厚生常任委員会研修
- 19日 国道114号整備促進期成同盟会総会
- 20日 広域圏組合総務委員会
- 24日 第2回双葉地方広域圏組合議会総会
議会報編集特別委員会
- 25日 地方財政危機突破総決起大会
- 27日 全国原子力発電所所在市町村協議会総会
原町・浪江線並びに浪江・三春線改良期成同盟会総会
- 28日 高速自動車道整備促進に関する浜通り地方議会連絡協議会総会

【6月】

- 1~3日 産業建設常任委員会研修
- 3日 県町村議会定期総会・議長会
- 8日 議会運営委員会
- 11日 全員協議会
- 14~18日 第2回浪江町定例議会
- 27~31日 広域圏組合議会運営委員会研修
- 28日 全国原子力発電所立地市町村議会議長会総会
- 30日 阿武隈山系横断道路建設期成同盟会総会

【7月】

- 2日 福島空港アクセス道路建設促進期成同盟会総会
- 5~7日 議会運営委員会研修
- 9日 国道114号拡幅促進特別委員会
- 13日 産業建設常任委員会
- 15日 議会報編集特別委員会
- 15~16日 全国森林・水源税創設促進連盟総会
- 16日 広域圏組合消防厚生常任委員会
- 20~21日 議会報編集特別委員会研修
- 20~23日 広域圏組合消防厚生常任委員会研修
- 22日 全員協議会
議会報編集特別委員会
- 27日 相馬港建設期成同盟会総会
- 28日 産業建設常任委員会



野球場の整備について提案

請戸字御壇ノ西55-3

浦島 照子



私の息子（長男）は中学生で、現在相双地区唯一の硬式野球チーム（相双リトルシニアチーム）に所属しておりますが、週末の練習は、大熊球場、富岡球場、川内総合グラウンドなどを利用しています。また、福島支部大会などは、いわきグリーンスタジアムや開成山球場に出かけて行きますが、本部席、審判室、放送設備等の整備がされております。

浪江町にも野球場は有しておりますが、この様にきちんと整備されている球場が一つ所もないことに気付かされます。小中学生のスポーツも盛んな浪江町にとって、きちんと整備された球場があれば大きな大会会場にも選ばれ、他県からも多くの人が浪江町に入ってくることによる経済効果はもとより、子供たちが間近で大きな試合を見学すること、また、自分たちもそのグラウンドに立つことで子供たちの夢がもっともっと広がるのではないかと思います。ぜひとも球場の整備について検討していただきたい提案いたします。

議会に期待します

樋渡字西御門7

稲田 セツ子



議会報が届くと真先に見るのは、一般質問の欄です。誰がどんな質問をし、どんな答弁を引き出したか、自分の選んだ議員さんが登場していればご機嫌です。それぞれに良く勉強なさっていると思いますが、なかなか名前の出てこない方もいるようです。議会は町政の大切なチェック機関のほうです。真

剣に議会活動をするなら当然一般質問は欠かせないと思うのですがどうでしょうか。

議会報は、だんだん読みやすく、また、内容も濃くなってきたように感じられます。限られたページ数ですからもっとダブっている内容を整理し、解説などをつけてはどうでしょうか。また、町広報の内容とも連携して議会報ならではの特色をもっと出すことができるようにも思います。

また各委員会の視察研修で、どんなことを研修しているのかも関心をもっております。しかしどうしてこんな遠方まで出かけなければ研修できないのかと疑問に思っております。近くの先進町村を十分な時間をかけてじっくりと研修するほうが効果的だと思えます。どこが学ぶべき点なのか、丁寧に報告してもらえればよいのではないのでしょうか。

最後に全議員の議会での質問、議会や委員会への出席、その他をまとめて掲載してもらえればと考えております。議員への期待はとっても大きいのです。

編集後記



「夏到来」海、山、川に多くの人が集まり、帰った後に残るゴミ。自然環境を破壊するのも、守るのも、人間です。一人ひとりが自然を大切に作る『心』が住みよい地域を作ります。地方交付税の減額など、厳しい情勢が続いております。町民の声を町政に届けるため、限られた財源を生かし、議員一人ひとりが安心、安全の町づくりに汗を流してまいります。

議会報編集特別委員会

委員 橋爪光雄

